目 次

1. 3	則足の基礎	_
1.1 測 気	定 一 般	1
1.1.1	測定の重要性	1
	測 定 と 計 測	
	単位と標準	
	メートル条約	
	計量法,産業計測標準とトレーサビリティと校正	
1. 1. 6	国際単位系 (SI)	3
	単位の書き方	
	基本単位の実現	
	法の種類	
	直接測定と間接測定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	直接阅定と同接阅定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
1. 2. 3	アナログとディジタル測定	
1.3 誤	差	1
131	一 測定の誤差と補正····································	1
1.3.2	誤 差 の 原 因··································	2
	統 計 処 理	
1.3.4	測 定 の 精 度··································	6
	繰り返し測定,反復測定と再現性····································	
1.3.6	測定器の感度,分解能	7
1.3.7	供給機器と供給誤差・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
	誤差伝搬の法則····································	
	測定値の計算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	近 似 計 算2	
海智問題	2	4

vi 電磁気計測

	2 .	電気単位と	標準──	
2. 1	電気	単位の組立		25
	2. 1. 1	電気単位の経	强通····································	25
			€義の意味・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1	2. <i>1.</i> 4	SI による電	気単位の誘導	27
2. 2	実際	の電気単位の	の決定法	27
	2. 2. 1	従来の決定法	と現在の決定法	27
	2. 2. 2	ジョセフソン	・ /接合を用いる電圧標準······	28
	2. 2. 3	クロスキャバ	ペシタと直角相ブリッジによる抵抗標準	28
	2. 2. 4	現方式の長所	fと欠点·····	29
2. 3	雷気	煙進の維持。	とトレーサビリティ	30
2.4			12 137	
			池	
			器	
演習	3 問 是	<u> </u>		32
	_			
			器	
<i>3. 1</i>	指示	計器一般		34
<i>3. 1</i>	指示 3. <i>1.1</i>	計器 一般指示電気計器	その分類	34
3. 1	指示 3. <i>1. 1</i> 3. <i>1</i> . 2	計器 一般 指示電気計器 指示計器の構		34 35
3. 1 3. 3	指示 3. 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3	:計器 一般 指示電気計器 指示計器の構 指示計器の部	子の分類····································	34 35 41
3. 1 3. 3	指示 3. 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3	:計器 一般 指示電気計器 指示計器の構 指示計器の部		34 35 41
3. 1 3. 3 3. 3	指示 3. 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3 3. 1. 4	計器一般 指示電気計器 指示計器の制 指示計器の制 指針のない計 コイル計器	号の分類········	34 35 41 43
3. 1 3. 3 3. 2	指示 3. 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3 3. 1. 4	計器一般 指示電気計器 指示計器の制 指示計器の制 指針のない計 コイル計器	Gの分類····································	34 35 41 43
3. 1 3. 3 3. 2	指示 3.1.1 3.1.2 3.1.3 3.1.4 可動 3.2.1	計器 一般 指示電気計器 指示計器の制 指示計器の制 指引のない計 コイル計器	会の分類····································	34 35 41 43 43 43
3. 1 3. 2 3. 2	指示 3.1.1 3.1.2 3.1.3 3.1.4 可動 3.2.1	計器 一般 指示電気計器 指示計器の制 指示計器の制 指引のない計 コイル計器	会の分類····································	34 35 43 43 44 44
3. 1 3. 2 3. 2	指示 3.1.1 3.1.2 3.1.3 3.1.4 可動 3.2.1 3.2.2 3.2.2	計器電話 おおお おおお おおお おお お お お お お お お お ま か ま ま か ま ま か ま ま ま ま	会の分類····································	34 35 41 43 43 44 47 52
3. 1 3. 2 3. 2	指示 3.1.1 3.1.2 3.1.3 3.1.4 可動 3.2.1 3.2.2 3.2.2	計器電影とは、計算を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	会の分類····································	34 35 43 43 43 44 47 52
3. I 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.	指 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3 3. 1. 4 可 3. 2. 2 3. 2. 2	計 指指指指 コ 特動電電温検器で計計の ル 作 無 に を ま かん こう いん こう こう いん こう	会の分類····································	3443434344475256
3. I 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3. 3.	指 1. 1 3. 1. 2 3. 1. 3 3. 1. 4 可 3. 2. 2 3. 2. 2	計 指指指指 コ 特動電電温検器で計計の ル 作 無 に を ま かん こう いん こう こう いん こう	会の分類····································	3443434344475256

	3	. 3.	2	電	流	力言	十計	器	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	63
	3	. 3.	3	整	济	i i	計	器		65
0	3	. 3.								
	3	. 3.	5	静	電	形	計	器		68
	3	. <i>3</i> .	6	誘	導	形	計	器		69
	3	. <i>3</i> .	7	比		率		計		71
9	4	24		44	=1		1111			75
J.	4	個	-							
	3	. 4.	1							
	3	. 4.	2							
	3	. 4.	3							
	3.	. 4.	4							
	3.	. 4.	5	最	大需	要1	電力	計		79
3.	5	좕	· 哭	l III	垄	ъD.	哭	•••		79
•										
			1	計	器月	日変	土	器		79
		. 5.								
									る分圧	
3.	6	電	.	F 1	電 E	E i	計	••••		83
	3.	6.	1	٩	- 1	7 雪	F	針.		83
		6.							形ピーク電圧計	
									氏計····································	
3.	7	記		録					*	
	3	.7.	1	直					••••••	
	3.	7.	2						7	
	3.	7.	3	自	助平	衡計	己録	計	## · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	87
湆	羽	間	1 #	頁.						88
	_	,	, ,-	_						
	4	4.		電	Ŧ٠	帽	流	න	測定	_
1									. る測定	ດ Λ
. .										
		1.								
	4.	1.								
		1.							×	
	4.	1.	4	交	充電	压	D測	定·		91
4	2	雪		Kt	羊	9	1 1			09

	標準電圧発生装置を用いる電位差計法92
4. 2. 2	抵抗分圧器形電位差計92
4. 2. 3	実際の抵抗分圧器形電位差計94
4. 2. 4	抵抗分圧器の各種95
4. 2. 5	時分割形電位差計98
4. 2. 6	電流比較形電位差計99
4.3 特殊	な電圧・電流測定法99
4. 3. 1	微小な直流電圧の測定99
4. 3. 2	直流高電圧の測定
4. 3. 3	導体電流の測定
4. 3. 4	衝撃電流の測定
	ジタル電圧計
4. 4. I	逐次比較形103
4.4.2	ランプ形103
4.4.3	積 分 形
4. 4. 4	V-F 変 換 形106
4.5 交流	· 范電位差計····································
4. 5. 1	直角座標形106
4. 5. 2	***
.소 역장 HH (
	祖
演省问	題107
演省问	
	回数妻子の測定
5.	回路素子の測定
5. 5.1 抵 i	回路素子の測定 元 の 測 定
5. 1 抵	回路素子の測定 元 の 測 定
5. 1 抵	回路素子の測定
5. 5. 1 抵	回路素子の測定 108 市の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110
5. 1 抵	回路素子の測定 108 市の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113
5. 1 抵	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 抵抗の測定 115
5. 1 抵	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 転抗の測定 115 四端子抵抗 115
5.1 抵 1 5.1.1 5.1.2 5.1.3 5.1.4 5.2 低报	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 抵抗の測定 115 四端子抵抗 115 電圧降下法 116
5.1 抵 5.1.1 5.1.2 5.1.3 5.1.4 5.2 低指 5.2.1	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 抵抗の測定 115 四端子抵抗 115 電圧降下法 116
5.1 抵 1 5.1.1 5.1.2 5.1.3 5.1.4 5.2 低 指 5.2.1 5.2.2	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 抵抗の測定 115 四端子抵抗 115 電圧降下法 116 電位差計法 117 オイートストンブリッジ 117
5. 1 抵 j 5. 1. 1 5. 1. 2 5. 1. 3 5. 1. 4 5. 2 低报 5. 2. 1 5. 2. 2 5. 2. 3	回路素子の測定 108 電圧電流法 108 回路計 109 ホイートストンブリッジ 110 電流・電圧平衡法 113 抵抗の測定 115 四端子抵抗 115 電圧降下法 116

5. 2. 7	ケルビンクリップ	19
5.3 高扭	5.抗の測定	19
5. 3. 1	漏れ電流としゃへい	20
5. 3. 2	三端子抵抗器	20
5. 3. 3	板状試料の絶縁抵抗の測定	
5. 3. 4	絶縁抵抗計	22
5. 3. 5	電線の絶縁抵抗の測定	22
5.4 特殊	な抵抗の測定	23
5. 4 . 1	回路に組み込まれた抵抗の測定 ·······	23
5, 4 , 2	電解液の抵抗の測定	23
5. 4 . 3	接地抵抗の測定	24
5. 4. 4	接 地 抵 抗 計	25
5. 4 . 5	交流ブリッジ法による接地抵抗の測定	
5. 4 . 6	半導体抵抗の測定	
5. 4 . 7	電池の内部抵抗の測定	
5. 4 . 8	検流計の抵抗の測定	26
5.5 イン	ピーダンスの測定1	27
	交流用標準抵抗器	
5. 5. 2	リアクタンス素子	
5. 5. 3	コイルのインダクタンス	
5. 5. 4	標準コンデンサ	
5. 5. 5	交流ブリッジ	
<i>5. 5. 6</i>	各種の四辺ブリッジ	
5. 5. 7	相互インダクタンスのブリッジ	
5. 5. 8	変成器ブリッジ	
<i>5. 5. 9</i>	電子化ブリッジ	45
<i>5. 5. 10</i>	インピーダンス計	45
5. 5. 11	$Q \times - \beta$	
演習問題	道	47
6 .	電力・力率の測定	_
6.1 直流	電力の測定	49
6. 1. 1	直流電力	49
	直流電力の測定	

x 電磁気計測

6.2 交流電力の測定150
6.2.1 交流電力の波形
6.2.2 負荷と電力
6.2.3 交流電力の測定
6.2.4 三相交流の電力測定
6.3 力率の測定
演習問題
7. 周波数・時間の測定
7.1 周波数の標準155
7.2 周波数標準発生器155
7.3 周波数シンセサイザ155
7.4 周波数の測定
7.4.1 周波数を数える方法
7.4.2 基準周波数と比較する法
7.5 波形とスペクトル
7.6 スペクトルの測定
7.6.1 フィルタ法161
7.6.2 ヘテロダイン法161
7.6.3 同期整流法
7.6.4 ディジタル-フーリエ分析器162
演習問題
8. 波形・位相・ひずみの測定
8.1 波形の測定
8. 1. 1 ブラウン管オシロスコープ ·······163
8. 1. 2 始動掃引オシロスコープ
8.1.3 サンプリングオシロスコープ166
8.1.4 二現象の観測
8.1.5 X Y 表 示168
8.1.6 リサジュー図形168
8.1.7 プローブ169

8.2 位相の測定	170
8.2.1 リサジュー図形による位相測定	170
8.2.2 二現象観測による位相測定	
8.2.3 方 形 波 法	171
8.2.4 同期整流法	172
8.3 波形のひずみの測定	173
8.3.1 ひ ず み	
8.3.2 ひずみの発生	
8.3.3 ひずみ率形	173
8.3.4 その他のひずみの測定	
演習問題	
伊 首 问 趣	
9. 磁 気 測 定——————————————————————————————————	
9.1 磁界の測定	175
9.1.1 磁針による測定	
9.1.2 さぐりコイルによる測定	
9.1.3 ホール素子による測定	
9.1.4 磁気変調器による測定	
9.1.5 SQUIDによる測定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
9.2 磁性材料の磁化曲線の測定	182
9.2.1 試料の形状	182
9.2.2 直流磁化特性の測定	183
9.2.3 交流磁化特性の測定	184
9.3 鉄損の測定	185
9.3.1 鉄 損	
9.3.2 エプスタイン装置	
演習問題	
通 省 问 超 ·································	187
10. 信号発生装置——————	
10.1 標準電圧発生器	188
10.2 柯進雷流孕牛器	
10.7 標準質 流発 年 5	

xi 電磁気計測

10.3 発 振 器
10.3.1 帰還形発振器
10.3.2 ウイーンブリッジ発振器
10.3.3 その他の周波数決定回路
10.3.4 その他の発振器
演習問題
(長首问題:
11. 信号検出器
11.1 負帰還增幅器
11. 1. 1 増幅度の安定化
11. 1. 2 入出力インピーダンス
11.1.3 デシベル表示194
11.2 直結增幅器
11. 2. 1 OP 7 > 7
11. 2. 2 係 数 回 路197
11. 2. 3 ボルテージホロワ
11. 2. 4 電流電圧変換回路198
11.3 変調形直流増幅器198
11.4 磁界測定法による直流増幅器199
•
11.6 同期整流器
演習問題203
•
参 考 文 献······204
演習問題解答·······205
索 引